

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

福山熱煉工業株式会社 福山テクノ工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕島町6280-1

(3) 業種

2465 金属熱処理業

2 計画の期間

令和2（2020）年度を基準年度とする令和3（2021）年度から令和7（2025）年度
までの5年間

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比(e))					
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂								
非エネルギー 起源CO ₂								
メタン								
一酸化二窒素								
その他 温室効果ガス								
温室効果ガス 実排出量総計								
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価								

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 加工賃（百万円）

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位(a)	目標年度 上段：原単位(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比(e))					
	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	7.17	6.82 4.9	6.48 9.62	6.65 7.25	6.29 12.3			
非エネルギー 起源CO ₂								
メタン								
一酸化二窒素								
その他 温室効果ガス								
温室効果ガス 総排出量	7.17	6.82 4.9	6.48 9.62	6.65 7.25	6.29 12.3			
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)	3.19	3.03 5.0	3.01 5.64	3.10 2.82	2.65 16.9			
実績に対する 自己評価	PPA方式による太陽光発電設備の導入の効果と改正省エネ法による換算係数の見直しにより大幅に改善できた。							

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気使用量を5%削減(原単位)	●工場全体での炉の稼働状況を把握し、無駄な設備の稼働を抑える ●1ロットの挿入量上げる等、できるだけ効率の良い生産を実施する ●エアコンの温度設定・不要な照明を消す等の普段の省エネの推進 ●オンサイト型PPA方式での太陽光発電設備の導入
2	ボタン使用量の削減	ボタン使用量を3%削減(原単位)	●工場全体での炉の稼働状況を把握し、無駄な設備の稼働を抑える ●連続炉挿入量上げる等できるだけ効率の良い生産を実施する
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
	廃油の削減	原単位での削減率 年3%	廃油の油水分離を進め、油分の再利用を図る

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。